

雄 飛



向陽高校進路便り 第62号
平成30年 1月7日(月)
～進越超信～

23期生センター試験まで

12!

あらたまぬ年に 炭と昆布かざて 心から姿 若くなゆさ



RBCラジオ「民謡で今日拝なびら」パーソナリティの上原直彦さんは、ご自身のブログで昔のお正月の思い出をこんな風に語っています。

「正月に兄弟喧嘩をすると、1年中兄弟仲が悪くなる」「正月に嘘をつくと、1年中ユクサー(嘘つき)になる。

などなどと(悪さ)を戒められた。逆に、

「正月に人さまに親切にすると、1年中心やさしく過ごせる」「正月に勉強すると1年中ディキヤー(賢い人)になる。

などなどの奨励もあった。

というわけで改めまして、明けましておめでとうございます。皆さんの年末年始はどうでしたか？

普段ゆっくり過ごすことのできない向陽生なので、久しぶりに家族と過ごしたりお手伝いをしたりTVを楽しんだり・・・と満喫できたのではないのでしょうか。3年生は年末年始なんか関係ないですね。「レコ大、乃木坂だったの？え、USAじゃなくて？」という会話に入れたら要注意です。皆さんのお正月、どう過ごしたかで、この1年を暗示しますよ。

皆さんにとって今年も健康で、実り多い亥年となりますよう、向陽職員一同、心より祈念しております！

ところで皆さん、年末の高校サッカー選手権大会ごらんになりましたか。

開幕戦はなんとクジ運よく、沖縄代表の那覇西高校。言わずと知れた、県内サッカーの名門校ですね。対する相手は私立大付属高校の駒澤大。結果は那覇西が粘り勝ち、県勢としては5年ぶりに初戦突破。(サッカー好きで有名なモデルのJOYもインスタのストーリーで『那覇西おめでとう』と投稿したってよ)して、試合の中身ですよ。

試合終了を迎えた段階で、1-1の同点。試合はPK戦へとなだれ込むことになりました。しかし両者とも交互に蹴っていても勝敗決まらず、まさかの11人目までもつれこみ、なんと那覇西2年のゴールキーパー新垣凱くんが見事なシュートを決めたわけですよ。しかも緊迫した展開で笑みを浮かべていたという、剛胆なところもアピール。

「自分でPKを止めて、決めたらヒーローになる、と思っていた。楽しめました」

との弁。そりゃね。キーパーがPK止めたあとで、まさかPK決めるとだれも思わなかったよね。



オオカワウソは笑いながら狩りをするそうなんですけど、

(可愛い顔してアリゲーターも食うらしい by National Geographic)

なんですかこのオオカワウソ感。笑みを浮かべて戦いに挑むなんて、向かうところ敵無しかんじですよ。



年明け早々他校の話題でしたが、あらゆるものから教訓を得ることは、私たちに試されるジブン(智慧)です。「雄飛」系の考える教訓は次の2つ。皆さんはこのケースから何をどう学びますか？

① **さいごのさいごまで使えるカードを使い切るまで、勝負はわからない。**

だってPKで11番目のキーパーが勝負を決めるなんてだれも予想出来なかったじゃないですか。

でも、現実にはこんなこと、あるんです。棄てたーと思ってたら、拾いきれなかったチャンスがあるかもしれません。

② **なにことも楽しんで、笑顔で**

怖い顔しながらなにかに挑むと、身体も緊張してうまく力を発揮できないことも多いです。

「楽しい！」と無理にでも笑顔を作れば、脳みそもだまされやすいので、自然と身体にエネルギーが湧きます。

皆さんの1年が笑顔でわくわく、なにごとにも最後まであきらめずに取り組める、素晴らしい年となりますように！